

平成28年度一般会計補正予算の概要

一般会計当初予算額	19,834,000千円
予算現額	20,125,846千円
補正予算額	470,263千円
補正後予算額	20,596,109千円

対当初予算比 3.8%増
対前年同期比 2.0%増

今回の補正予算は、当初予算を年間予算で編成しておりましたので、緊急を要する経費など必要最小限の補正措置や国の補正予算に関連した事業予算の整理となりました。

5号補正予算額が4億5千2百30万1千円、6号補正予算額が1千7百96万2千円、補正後の予算額が205億9千6百10万9千円となり、当初予算に対し3.8%の増額となっています。

財源の内訳については次のとおりです。

(単位：千円)

	補正額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他 特定財源	一般財源
一般会計	470,263	257,498	▲ 25,500	856	237,409

1. 平成28年度12月補正における主な事業

※ () 内は予算書のページ

●安全で快適な都市機能・都市基盤づくり

自治会バスの購入 3,392千円 (13ページ 自治会バス管理費)

御原校区協働のまちづくり協議会に貸し出しを行っている自治会バスが老朽化しているため、買い替えを行います。

東野校区道路整備事業 91,564千円 (25ページ)

東野小学校から西島区(東野校区公民館)までを結ぶ道路ですが、見通しの悪い箇所などを解消し、利便性、安全性の確保を図ります。国の補正予算などにより社会資本整備総合交付金の額が増額となりましたので、工事費の増額をします。

●豊かな暮らしを支える活力ある産業づくり

ため池等整備事業 9,800千円 (22ページ)

花立地区にあるため池が老朽化等により機能に支障が生じているため、施設の改修を行い災害を未然に防止します。国の補正予算を活用し、平成29年度事業を一部前倒して行います。

●生きる力を育む教育と地域文化づくり

電子黒板活用実証研究事業 3,134千円 (27ページ)

電子黒板の活用による指導方法の改善・効率化及び指導力の向上の実現を図り、教育情報化を推進するため、各中学校に電子黒板を1台配置します。

◎特別会計

国民健康保険事業特別会計補正予算（第4・5号）

（単位：千円）

補正前額	補正額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他 特定財源	一般財源
7,642,774	41,437	0	0	0	41,437

介護保険事業特別会計（介護保険事業勘定）補正予算（第2・3号）

（単位：千円）

補正前額	補正額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他 特定財源	一般財源
3,767,543	98,119	35,268	0	27,174	35,677

下水道事業特別会計補正予算（第3・4号）

（単位：千円）

補正前額	補正額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他 特定財源	一般財源
2,652,061	39,873	18,800	20,200	0	873

工業団地整備事業特別会計補正予算（第1号）

（単位：千円）

補正前額	補正額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他 特定財源	一般財源
632,040	▲ 373,588	0	179,900	0	▲ 553,488